

2026年度 夏季

短期派遣インターンシッププログラム募集要項

渡航先：デポール大学（アメリカ）・JASC

渡航期間：2026/8/2(日)～8/22(土)

【申込期間】

3月18日(水) 9:00～3月25日(水) 13:00

【申込方法】

Formsでエントリー・オンライン面接にて選考

【募集定員】 2名

【参加費】46～50万円（実質負担：20～24万円）

アメリカでのインターンシップ経験ができる大変貴重なプログラムです！夏休み期間に開催・経費支援あり。

※プログラム修了者には下記奨学金受給！返金なし

- ・国際交流助成基金短期派遣奨学金 8万円
- ・JASSO 奨学金 ※支給要件あり 12万円
- ・JASSO 渡航支援金 ※指定の支給要件あり 16万円

問い合わせ先

国際教育支援チーム（以文館 1階） kugf@ml.kandai.jp



1. プログラムの概要

本プログラムは、関西大学との協定校である DePaul 大学とシカゴ JASC (Japanese American Service Committee): <https://jasc-chicago.org> によるインターンシッププログラムです。アメリカでのインターンシップ経験ができる大変貴重な機会となります。なお、インターンシップ期間は労働に対する金銭の報酬は発生しません。

インターンは、JASC が実施する各種プログラムやコミュニティイベントの運営補助を行います（以下を含むが、これらに限られません）。

- レガシーセンターの支援（資料の整理、タイトルの翻訳など）
- 8月に開催されるコミュニティイベントの広報および準備補助
- JASCにおける日本語講座および関連プログラムの支援

JASC (Japanese American Service Committee) の概要：JASC (Japanese American Service Committee：日系アメリカ人サービス委員会) は、1946年に設立されました。第二次世界大戦中の強制収容を経て、シカゴへ再定住することになった日系アメリカ人を支援するために設立された組織です。この歴史を礎とし、私たちの使命は、日系アメリカ人の遺産を守りながら、より広いコミュニティに貢献することにあります。JASCでは、日本語、料理、生け花などの文化プログラムを提供するほか、個人や家族を支えるための重要な社会福祉サービスを提供しています。また、「レガシーセンター」を運営し、シカゴにおける日系アメリカ人の歴史を保存し、広く伝える役割を担っています。さらに、私たちはコミュニティの成長と多様性に合わせて活動を進化させており、より多くの人々が関わり、支え合い、共に成長できる意義ある機会を創出し続けています。

【参加資格】 以下のすべてに該当すること

- ① 関西大学に在学中の派遣期間中において **2～4 年次学部生および大学院修士**
- ② 参加決定後に実施される研修・セミナー・オリエンテーションすべてに出席し活動に対する提出物・報告書の提出期限を遵守できる者
- ③ **英語運用能力 TOEIC L&R570 以上、TOEFL iBT54 以上、実用英語検定準 1 級以上、IELTS5.5 以上**（スコアの提出は不要ですが面接にて英語レベルを確認します）
- ④ 前年度の成績が **GPA3.0 以上**に該当する
- ⑤ 出願時点で有効なパスポートを所持している、もしくは出願時点で申請中である
国籍によってアメリカ渡航に必要な査証が取得できること。必要な査証が取得できずキャンセルする場合含め、**参加決定後はいかなる理由によってもキャンセルはできません。**
- ⑥ プログラムの趣旨を理解し、募集要項に記載するルールや注意事項を遵守できる者②参加決定後に実施される、事前・事後研修すべてに参加できる者

2. 奨学金について

全ての活動（研修、オリエンテーション）に参加した上で、プログラム内で指定された提出物を提出することが奨学金付与の条件です。

「研修の欠席」、「既定の提出物を期限内に提出されない場合」、「参加状況や評価が一定の基準に達しない」場合は奨学金給付を取り消すことがあります。

① **国際交流助成基金短期派遣奨学金 ￥80,000**

参加者全員にプログラム修了後プログラムごとに決められた給付奨学金が支給されます。

奨学金受給にあたって必要な書類など詳細は別途お知らせします。

② **JASSO 海外派遣留学支援制度（協定派遣・重点政策枠）奨学金 ￥120,000**

参加者のうち JASSO 奨学金を希望する学生で、諸条件を満たす学生には本奨学金制度により給付奨学金が支給されます。対象となる学生には、提出書類等や必要な手続きなどを別途案内します。

<成績基準>

選考時の前年度の成績評価係数が 2.30 以上 (3.00 満点) の者が対象(1 回生は春学期の成績)
成績計算は事務局で行います。成績評価係数は GPA とは異なります。

<成績評価係数の算出方法>

下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて計算する。

5 段階評価	秀	優	良	可	不可
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

<計算式>

$$\frac{(\text{評価ポイント 3 の単位数} \times 3) + (\text{評価ポイント 2 の単位数} \times 2) + (\text{評価ポイント 1 の単位数} \times 1) + (\text{評価ポイント 0 の単位数} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

成績が基準に達した方は奨学金の申請を行います。受給決定後、渡航前後に JASSO へ提出する書類が複数ありますので都度こちらからご案内します。奨学金はプログラム終了後に付与されます。

③ **JASSO 海外派遣留学支援制度 (協定派遣・重点政策枠) 渡航支援金 ¥160,000**

①の奨学金の対象となる学生のうち、家計年収 300 万円(給与所得の所得を含む場合は 200 万円)以下の学生には、渡航支援金が追加で支給されます。①の対象者となる学生には、別途渡航支援金受給にかかる提出書類についても案内しますので、対象者確認のうえ必要書類を提出してください。

「渡航支援金」を希望する学生は、面接時に申し出てください。

国際教育支援室で個別面談を行います。個別面接時に「所得を証明する書類」を提出してください。

※「所得を証明する書類」は、原則 2026 年度発行のものを指します。

採否通知：JASSO より採否決定通知を受領後に、本学より学生本人へ通知します。

支給額	16 万円
受給要件	家計支持者 全員 の収入または所得 合計 金額が次の金額である派遣学生が対象

<家計基準>

給与所得者の場合	年間収入金額 (税込) が 300 万円以下
給与所得者以外の所得を含む場合	年間所得金額 (必要経費等控除後) が 200 万円以下

所得を証明する書類	
市区町村役場発行の	所得・課税 (非課税) 証明書 (写し可) 【必須】
※市区町村によって名称が異なります。	

<注意点>

※他の奨学金を受給している場合、他の奨学金は一時的に受給停止手続きが必要な場合があります。

該当者は各自奨学金支援グループへ確認してください。

※奨学金の支給金額は、プログラム費用最終確定後、変更になる可能性があります。

3.プログラム詳細

※引率はありません。指定されたフライトで各自出発し、渡航先の指示に従って行動してください。

渡航先	シカゴ（アメリカ）		
実習先	デポール大学、JASC (Japanese American Service Committee)		
募集定員	2名		
プログラム趣旨	本プログラムは、DePaul 大学および JASC と連携し、アメリカ社会における日系コミュニティの歴史と現状を実地で学ぶことを目的とした無償インターンシップ型留学プログラムである。学生は、文化・教育・コミュニティ支援活動の運営補助を通じて、国際的な視点と実践的な課題解決力を養う。		
派遣期間	2026年8月2日（日）～8月22日（土）		
活動日程 （予定） ※1	8/2	伊丹もしくは関空発⇒ 経由 ⇒ シカゴ・オヘア国際空港着	
	8/3-8/20	デポール大学、JASC にてインターンシップ	
	8/21	シカゴ・オヘア空港発 ⇒ 経由 ⇒ 8/22 伊丹・もしくは関西国際空港着	
宿泊先	デポール大学寮（2名1室）	食事	なし
参加費 ※2	※経費支援前の金額：46～50万円（予定） ※実質負担額：20～24万円（予定） ※参加費は渡航前に経費支援前の金額を支払い後、渡航後に奨学金が付与されます。		
経費支援 ※3	デポール大学から経費支援 400ドル 国際交流助成基金短期派遣奨学金：8万円 全員対象 JASSO 奨学金【海外旅行支援制度（協定派遣）】：12万円 JASSO 渡航支援金【海外旅行支援制度（協定派遣）】：16万円※対象者のみ		

※1…活動日程は予告なく変更される場合があります。現地での活動は、土日・祝日にも実施します。

※2…参加費用は目安の金額で設定しており、変更が生じることがあります。

※3…詳細は P.2 をご確認ください。受給条件に合致すれば併給が可能です。

4.プログラムに関する補足・注意事項

① 参加費について

【参加費に含まれるもの】

プログラム費、寮費、渡航費（航空券、燃油サーチャージ、空港税）、海外旅行包括保険料、危機管理サポート（関大 TRS）

【参加費に含まれないもの】

渡航認証実費および代理申請手数料、現地での交通費、その他個人用途の費用

・参加費は 2026 年 3 月現在の為替レートに基づき算出しています。その後、為替レートや燃油サーチャージが大幅に変動した場合は、予定額を変更します。また、参加費は帰国後実費精算し、清算後に返金または追加徴収する場合があります。

- ・プログラム期間中に、海外旅行包括保険適用外の予期せぬトラブルが発生した場合も、別途費用の追加徴収があります。
- ・最終金額は参加決定後に確定し、代金は参加者が各プログラムの実施サポートを行っている（株）JTB 京都支店に直接お支払いいただきます。
- ・渡航認証実費および代理申請手数料、ビザ申請が必要な場合の費用は個人負担です。

② キャンセルポリシー

- ・**申込後のキャンセルは認めません。**申込前に費用やプログラム内容等、参加について十分に考慮し、保証人の方とよく相談したうえで出願してください。キャンセルすると参加人数減による参加費の増額または催行人員の不足につながり、他の参加者に迷惑がかかります。自己都合でなくとも、何らかの理由で渡航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセル料は自己負担となります（留学先での受入態勢や治安も含む）。
- ・申込後は参加費の支払い前であっても、一定の取り消し費用が発生します。

③ 申込にあたっての注意事項

- ・最少催行人員に満たない場合は不催行となります。ただし、追加代金にて調整のうえ、催行する場合があります。
- ・派遣先の受入れ状況の変化や治安状況等、予期せぬ事態によってプログラムを中止・中断することがあります。
- ・参加者は健康診断の受診が必須です。各キャンパスで 2025 年 4 月に実施した健康診断を未受診の場合は、大学指定医療機関で受診する必要があります（有料）
- ・連絡は関大メールアドレスに送信します。定期的に必ず確認してください。

④ 参加にあたっての注意事項

- ・派遣先大学や現地担当者からの指示に従うこと。
- ・現地でのインターンシップや異文化体験を積極的に吸収する意欲を持つこと。
- ・自己責任の原則を理解して、派遣先での社会的マナーや文化、風習を守り、関西大学の学生として相応しい行動をとること。
- ・参加にあたっては自身で現地に関する情報収集に努め、事前にトラブルや問題発生を防止するよう心掛けること。
- ・研修期間中は、節度ある行動を心掛けること。

※上記、注意事項を守ることができない場合、本プログラムへの参加取り消しや、すべての奨学金支給を取り消すことがあります。

⑤ 出発前のプログラム参加取り消しについて

参加者は、次の事項を遵守すること。

- ・全ての各種提出物等を、定められた期日までに提出（処理）する。
- ・派遣前後に行われるオリエンテーション・セミナーで必須とされているものは全て出席・対応する。
上記を遵守できない者は、成業を期待できないものとして、所属学部・研究科に通達したうえで、派遣を取り消すことがあります。なお、その際手配済の航空運賃や宿舍などの各種手配のキャンセルに伴う費用は全て自己負担とします。

⑥ フライトについて

- ・プログラム詳細(p.3)のフライトスケジュールはあくまでも予定です。万が一、変更があれば参加者へ事前にお知らせします。
記載以外の空港となった場合、別途移動費が生じる場合があります。

※空港への集合時間は出発時間の 3 時間前を予定しています。間に合わない場合は前泊（個人手配＆負担）が必要となります。

5. 申込方法・参加決定までの流れ

申込期間	2026年3月18日(水)9:00～3月25日(水)13:00
面接・合格発表	<p>【面接日時案内】2026年3月26日(木) ※詳細は関大メールアドレスに連絡します。 【オンライン面接日時】: 3月27日(金)・30日(月) 各日 11:00～16:00の間で1人15分程度 面接はオンラインで行います。 【合格発表】: 3月31日(火) 関大メールアドレスに連絡します。</p>
参加費支払	<p>関大メールアドレスに請求書をお送りしますので、参加費を期日までにお振込みください。 振込手数料は各自負担となります。 ※参加費は渡航前に全額支払い、奨学金は渡航後に指定の口座に振り込みされます。短期派遣奨学金とJASSO 奨学金の振込時期は別日となります。</p>

【申込方法】

※応募にあたっては添付の募集要項を必ず確認してください。

QRコードもしくは <https://forms.office.com/r/UeND4pHT1e>

より、オンラインフォームにアクセスし申し込んでください。



6. 参加決定後の各種オリエンテーション、セミナー動画視聴、最終報告書について

プログラム参加決定者は、各種オリエンテーション（対面）への出席、セミナー動画視聴、渡航後に研修や活動の報告書作成提出が**必須**となります。すべて完了できない場合は、**奨学金が支給停止**になる場合もあります。

【各種オリエンテーションスケジュール】 ※参加必須※

日程	時間	形態	内容
7月予定	未定	対面もしくはオンライン	出発前オリエンテーション

【セミナー・動画視聴】 ※視聴必須※ 視聴期限等の詳細は、別途関大メールアドレスにて連絡します。

対面	内容
動画視聴後ミッツペーパー提出	留学前に知っておきたいジェンダー・人種と交差性の話
動画視聴後ミッツペーパー提出	危機管理セミナー
動画視聴	海外旅行保険説明動画

【最終報告書】 ※必須※

日程	形態	内容
帰国後1週間程度	WORD	最終報告書提出

上記とは別に、研修の実施・提出物が発生する可能性があります。

安全対策方針

外務省「危険情報」・「感染症危険情報」の目安と関西大学の基本方針

・外務省「危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2カ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。 ※当該国(地域)への渡航、滞在に当たって特別な注意が必要であることを示し、危険を避けるよう勧めるもの。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。 ※当該国(地域)への渡航に関し、渡航の是非を含めた検討を真剣に行い、渡航する場合には、十分な安全措置を講じることを勧めるもの。	「中止・延期」を検討する	「帰国」を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)	その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。(場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。) ※当該国(地域)への渡航は、どのような目的であれ中止を勧めるもの。また、場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性の検討や準備を促すメッセージを含むことがある。	「中止」とする	「帰国」とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。 (退避勧告)	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。 ※当該国(地域)に滞在している全ての日本人に対して、滞在地から安全な国・地域への退避(日本への帰国も含む)を勧告するもの。この状況では、当然のことながら新たな渡航は延期することが望まれる。	「中止」とする	「即時帰国」とする

・外務省「感染症危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2カ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	特定の感染症に対し、国際保健規則(IHR)第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、渡航に危険が伴うと認められる場合等。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	特定の感染症に対し、IHR第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、同第12条により「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」としてWHO事務局長が認定する場合等。	「中止・延期」を検討する	「帰国」を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)	特定の感染症に対し、IHR第49条に規定する緊急委員会において、第12条に規定する「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」が発出され、同第18条による勧告等においてWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合等。	「中止」とする	「帰国」とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。 (退避勧告)	特定の感染症に対し、上記のレベル3に定めるWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合であって、現地の医療体制の脆弱性が明白である場合等。	「中止」とする	「即時帰国」とする